

# 野生との共生を考えよう

## カリマンタン 生態系の危機

カリマンタン(ボルネオ島)で、絶滅の危機にさらされているオランウータンやボルネオゾウなど野生動物との共生を考えるイベント「ジャンゲルクリスマスフェスティバル(白金2009)」が6日、明治学院大学白金校舎(港区白金台1)で開かれる。危機の一因はスナック菓子や洗剤などに使われるパーム油生産のため、無秩序にアブラヤシ農園が開発されるためだ。パーム油は日本の生活に必要不可欠で、ほとんどをマレーシアから輸入している。人と動植物が共生できる環境づくりのきっかけにしてほしいと、主催する明治学院大学生チーム「MGPパール」、NPO法人「ボルネオ保全トラスト(BCT)ジャパン」(品川区・坪内俊憲理事長)、同大ボランティアセンターが企画した。

【著藤三奈子】

### 日本も輸入 パーム油生産も一因

BCTジャパンの森井真理子事務局長(右)は分断された保護区と保護区を森で結ぶ「緑の回廊」を提唱。畳1畳分が200円といわれる土地の購入運動を進めている。また、川岸に点在する保護区で孤立したオランウータンが移動できるよう、多摩動物公園(日野市)や名古屋市東山動物園など国内の動物園の協力を得て昨年と今年、使用済みの消防用ホースで作ったつり橋を架けた。

日本の暮らしが遠く離れたカリマンタンの生態系破壊に深くかかわっていることを知った明治学院大学生有志が昨年「MGPパール」を設立した。現地産炭水パールで作ったアクセサリーを販売し、収益を森林購入費に寄

### 6日 明治学院大でイベント

付している。当日も炭水パールを使った携帯ストラップ(1200円)を販売し、600円を回廊基金に寄付する。イベントは正午から。幼児から小学生を対象に、マレーシア・サバ州の民話をもとにした紙芝居とつり橋架けに参加した市川市動物園のオランウータン飼育係・水品繁和さん(49歳)の話も聞く。オランウータンの救済策を考える。カリマンタンに生息する動物が見える万華鏡作り(参加費600円、はさみ持参)や坪内理事長の講演もある。



キッズプログラムの準備「ボルネオ生き物カード」で遊ぶ子どもたち—BCTジャパン提供

森井事務局長は「野

生動物と一緒に地球で暮らしていくにはどうしたらよいか子どもたちにも考えてほしい」と話している。問い合わせはBCTジャパン事務局(03・3471・4966)。

# 都民版

都内版編集室  
千代田区大手町  
1の7の1  
読売新聞東京本社内  
〒100-8055  
電話(3217)1465  
1466  
FAX(3217)1468  
tomin@yomiuri.com

都民版広告  
(5226)9925

購読申し込み  
フリーダイヤル  
0120-4343-81

## オランウータン救おう



イベントに向けアクセスサリーの準備をする学生たち

### あす 明学大生アクセスサリー販売

森林の伐採などで生息地を追われるマレーシア・ボルネオ島のオランウータンを守ろう。明治学院大の学生たちが6日、港区白金台の同大キャンパスで「ジャングルクリスマスフェスタin白金2009」を開く。手作りのアクセスサリー販売などを行い、オランウータンの保護を訴える。

同大ボランティアセンターの学生プロジェクト「学生チームMGパール」とボルネオで自然保護活動を行っているBCCTジャパン（ボルネオ保全トラストジャパン）の共催。学生たちはBCCTの活動に共感して昨年7月から「パールピーズの森プロジェクト」と銘打って活動を始めた。ボルネオ産の淡水パールを使って独自にデザイン、制作した携帯ストラップ、ピアス、ブレスレットなどを1個1200円で販売する。制作費を除く600円

を森林用の土地を購入するためBCCTへ寄付する。アクセスサリー作りのワークショップや、子供向けの万華鏡作り、ボルネオの動植物の写真展なども開く。メンバーの同大心理学部

### 忠臣蔵たどるツアー

#### 義士引き揚げルートも

「忠臣蔵」の季節を迎え、ゆかりの地を歩くツアーが相次いで開催される。忠臣蔵を研究する「中央義士会」は13日、赤穂義士の引き揚げルートを歩く会を開く。JR両国駅から中央区の赤穂浅野家上屋敷跡（現聖路加看護大）、築地本願寺を経て、浅野内匠頭墓がある港区高輪の泉岳寺まで約12キロを歩く。午前10時5分後4時。一般参加2000円。申し込みは同会(090・260853324)へ。

また、墨田区観光協会は二つのガイド付きツアーを実施する。「忠臣蔵の西国を歩く(1時間半)」は5、6、12、13日の午前10時半と午後1時半から。各回先着30人で500円。「義士引き揚げルートを辿る(5時間)」は5、12日午前10時半からで、吉良邸跡の区立本所松坂町公園から、港区東新橋の伊達藩上屋敷跡まで約7キロ歩く。先着20人で1500円。申し込みは同協会(03・5608・6951)へ。

2年生の岩永春香さん(20)は、「なかなか身近に感じられない森林伐採などの問題を、この機会に知ってほしい」と話している。正午～午後4時。入場無料。

佛壇五壘堂

東京都台東区元浅草2-10-15  
(地下鉄浅草線)台(三八四三)三四七八(代表)